文書番号: SR220004_001

枝打ちロボット 「eddy」

型式:PR-UDC150

仕様書

2022年3月1日 イー・バレイ株式会社

1. 適用

本仕様書はイー・バレイ株式会社が開発、製造する枝打ちロボット「e d d y」、型式 PR-UDC150 に関する、製品の使用を規定するものである。

2. 製品概要

名称:枝打ちロボット eddy

型式:PR-UDC150

構成:枝打ちロボット本体、バッテリ、操作リモコン

3. 本体、電池仕様

外観 図1

外形寸法 W530 x D470 x H700mm (切断ユニット折り畳み時 H420mm)

重量 10.2kg (バッテリ装着時 11 kg)

切断部 ガイドバー 200 mm、 ソーチェーン 25AP-52

電池 リチウムイオン 18V,6A・h マキタ BL1860B

オイル容量 150 cc

表示 LED 電池残量 白4、動作状態 3色1

スイッチ 電源、取付 各1

無線 方式: ZigBee (TELEC 認証済み)

消費電力 5.5W·h

4. リモコン仕様

外観 図3

外形寸法 W56 x D160 x H20

重量 112g

電池 リチウムイオン 2 次電池 3.7V1000mA・h

表示 カラーLCD 240 x 320 dot

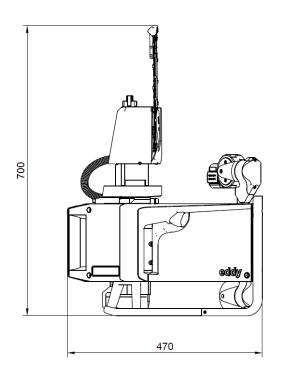
スイッチ 操作スイッチ 5、 リセットスイッチ 1

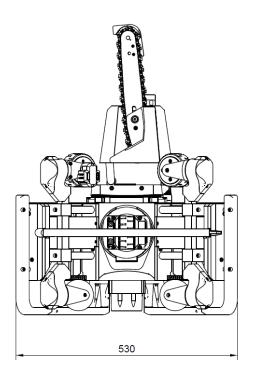
USB 規格: USB2.1 Full Speed(12Mbit/s)、コネクタ: type C

GPS 出力データ形式: NMEA0183V3.01 準拠

メモリ 作業記録、エラー履歴保存 USB 経由で PC に出力可能

無線 方式: ZigBee (TELEC 認証済み)





折り畳み時

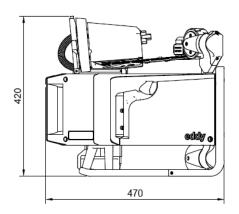


図1 本体外形

本体(枝打ちロボット)

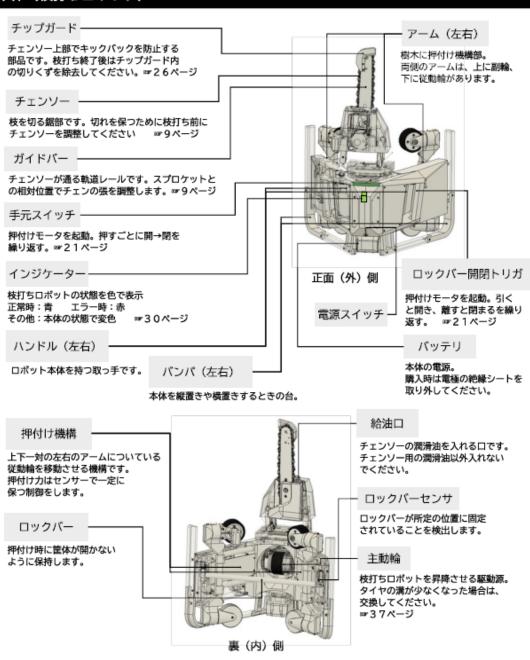


図2 本体 各部名称

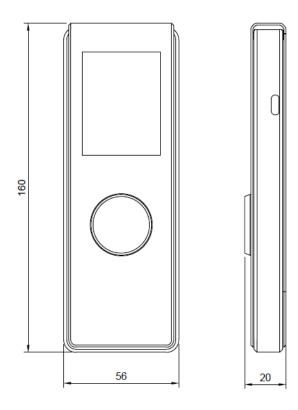


図3 リモコン外形

リモコン ※枝打ち作業はリモコンで操作します



図4 リモコン 各部名称

5. 性能

取り付け可能幹径 Φ50~Φ150 mm

対応樹種
杉、檜などのおおよそ通直な針葉樹

枝打ち最大径 Φ30 mm程度

上昇、下降速度 160 mm/s(参考値、幹の状態による)

螺旋速度 100mm/s (非切断時参考値、幹、枝の状態による) 螺旋時上昇距離 100 mm/R (参考値、幹を1周する間に上昇する距離)

チェンソー速度 11m/s (電池満充電時)

処理時間 2~3min/本 (参考値、檜 1.5m の枝打ちの場合)

リモコン通信距離 100m 程度(参考値、周囲の環境による)

6. 使用上の注意

使用にあたっては、取扱説明書に書いてあることを遵守してください。 降雨、降雪、落雷、風の強い日などの使用は避けてください。 使用時はヘルメットを着用し、枝打ち時は、対象樹木から 3m 以上離れてください。 運搬、輸送、メンテナンスは電池を外した状態で行ってください。 運転時はチェンソーオイルを切らさないように補充してください。

7. 動作概要

- ●木への取付はレバーでバーを開き、幹にタイヤを当てた状態でバーを閉じ スイッチを押すだけ。タイヤで幹を挟んだら取付完了
- ●枝下まではリモコン操作で垂直に上ります。
- ●幹径が変わっても、押しつけが一定になるように自動で調整します。
- ●枝下まで機体を上げたら、リモコンでオート動作を選択します。
- ●チェンソーを幹に接触させて、螺旋上昇しながら枝を切断します。 枝へのアプローチは、自動で行われます。
- ●切断できない状況ではチェンソーを下げたり、バックしたりして アプローチを変えます。
- ●幹径に対して上昇角度を自動調整します。 幹を一周する間に約100 mm上昇します。滑り補正機能あり
- ●設定値(枝打ち高さ、幹径など)に達したら自動で終了して降下します。
- ●リモコンで作業が終了したことを知らせます。
- ●作業の履歴、位置、時間はリモコンに記録され、PC に出力可能です。

8. 付属品

充電器(MAKITA DC18RF)	1台
ソーチェーン(25AP-52)	1個
ストラップピン	4個
USB ケーブル	1個
六角レンチ	3本
チェンソーオイル	1 L

9. 保証

年間保守契約による、年 2 回の定期メンテナンスを受けること 、1 年間故障 の修理、代替機の提供、ソフトウェアのアップデート、および 電話によるサポートを提供します。

詳細は別途ご案内申し上げます。